

2017年5月の主な出来事

中 国	日 中
1 ●中国の対オーストラリア投資が前年比 11.7%増加し、154 億豪ドル（約 1 兆 2900 億円）だった。2016 年に中国企業が調印した案件は過去最高の 103 件となった。 ●習近平国家主席が金融システムに対するリスクを巡り会合を開き、新たなシャドーバンキング対策が公表された。 ●中国国務院は 2017 年通年で 3800 億元（約 6 兆 1500 億円）規模の減税を実施すると発表した。	1 ●尖閣諸島周辺の領海外側にある接続水域で、中国海警局の船 4 隻が航行しているのを海上保安庁の巡視船が確認した。 ●稲田朋美防衛相が米軍艦艇などを守る「武器等防護」を自衛隊に初めて命じたことについて中国は安全保障政策を破り、日米軍事同盟を強化しようとしていると報じた。
3 ●習近平国家主席は、フィリピンのドゥテルテ大統領と電話協議し、2 国間での対話推進を強調した。	3 ●高村正彦ら与党幹部らが中国との関係改善を促すため北京を訪れ、唐元外相と会談した。
4 ●2017 年代四半期における中国でのスマートフォンの出荷台数は在庫消化優先のため 1 億 410 万台と前年同期に比べ、0.8%増にとどまる。	5 ●日本と中国・韓国の 3 カ国は、財務相・中央銀行総裁会議を開き、金融市場が混乱した場合に連携を強めることを盛り込んだ共同声明を採択した。 ●日中韓と東南アジア諸国連合（ASEAN）の会合が開かれた。米追加利上げ、北朝鮮情勢など先行きリスクを共有した。
5 ●中国軍の「軍級単位」が百数十から 84 へと大幅に削減されていることがわかった。兵力を削減し、装備の近代化と軍の少数精鋭化を進めている。 ●中国最大の貿易商談会「中国輸出入商品交易会」が閉幕し、中国メーカーと海外の輸出入業者との間で結ばれた商品売買の契約額は前年同期比に比べ、6.9%増の 300 億ドルとなった。	6 ●日本政府は、アジア開発銀行（ADB）が創設する基金に 4000 万ドル（約 45 億円）を拠出する方針を打ち出した。 ●麻生太郎財務相と中国の肖捷財務相は 2 年ぶりに日中財務対話を開き、共同研究と金融協力の推進で一致した。 ●肖捷財務相は、日本で開催されている ADB 年次総会で、中国が推進する巨大経済圏「一帯一路」構想を巡り、ADB にも支持を求めた。
8 ●4 月の貿易統計はドルベースの輸出額は前年同月に比べ 8.0%増の 1800 億ドル（約 20 兆 2900 億円）となり、輸入額は 11.9%増えて 1420 億ドルだった。 ●4 月末の外貨準備高は 3 ヶ月連続で増大し、前月比 204 億ドル増の 3 兆 295 億ドルだった。 ●習近平国家主席は仏大統領に当選したマクロン氏に祝電を送り、緊密な協力関係をさらに高めたいとした。	8 ●内閣府は、中国の海洋進出を警戒し、沖縄県本島以外の離島の振興に特化した初の助成金を今年度創設した。
9 ●中国商務省は米国と日本、欧州連合からのクロロブレンゴムの輸入に対する反ダンピング関税の継続を発表した。 ●中国政府が電力大手 8 社を再編して 3 社に集約する計画を進めていることが明らかになった。	9 ●山東省煙台市で「華僑博士の煙台訪問」活動がはじまった。吉林省は日本との協力の規模を拡大し、協力のレベルを進化させるために、日本への陸海連絡輸送航路の開設の推進を加速させている。
10 ●4 月の消費者物価指数（CPI）は前年同月比で 1.2%上昇した。伸び率は 0.3 ポイント拡大。	10 ●東京の小池知事は中国の程永華駐日大使と会談し次世代の交流を進めたいと強調した。
11 ●中国政府は 2020 年をめどに「一帯一路」の経済成長を支える基盤として生かす狙いでの欧州との鉄道物流の輸送量を 3 倍に増やす。 ●「一帯一路」構想をテーマにした首脳会議に出席するためベトナムのチャン・ダイ・クアン国家主席が到着し、習近平国家主席と会談した。 ●中国は自らが主導する「一帯一路」構想の参加国に、今後 5 年間で最大 1500 億ドル（約 17 兆円）を投資する方針をまとめた。	11 ●12 日から中国を訪問する二階俊博幹事長が安倍晋三首相と会談した際に親書を託された。
12 ●中国人民銀行が発表した 4 月の新規融資は 1 兆 1000 億元（約 18 兆 1390 億円）だった。	12 ●内閣官房領土・主権対策企画調整室は竹島、尖閣諸島について、日本の領有権の正当性を示す新たな資料約 670 点の報告書を公表した。 ●成田国際空港会社の 2017 年 3 月連結決算は中国人客の「爆買い」が沈静化し、減収増益だった。
14 ●中国政府が今年最大の外交イベント「シルクロード経済圏構想」（一帯一路）の初の国際会議が北京で開催した。習近平国家主席は構想に参加する途上国と国際組織に今後 3 年間で 600 億元（約 1 兆円）の援助を提供すると明らかにした。	13 ●中国を訪問している二階俊博幹事長は中国国家観光局の李金早局長と会談した。中日友好協会長の唐家璇・元国務委員との夕食会にも臨んだ。
	14 ●安倍首相は一帯一路の国際会議に、自民党の二階幹事長をトップにした訪中団を派遣した。経団連の榊原会長、上田埼玉県知事、松村経済産業副大臣などが加わった。
	15 ●菅義偉官房長官は「一帯一路」について評価を避け、「どのように具体化されるか注視していく」と述べるにとどまった。 ●安倍晋三首相はアジアインフラ投資銀行への参加について疑問点が解決できれば前向きに考えるとし

	<ul style="list-style-type: none"> ●パキスタンは中国側と 570 億ドル（約 6 兆 5 千億円）の経済回廊整備に 5 億ドルの事業を追加する文書に調印した。 ●米中両政府は貿易不均衡是正の「100 日計画」の第一弾として農業や金融分野の一部市場開放で合意した。 ●習近平国家主席はロシアのプーチン大統領と会談した。 ●中国の国家開発銀行は、インドネシア・ジャワ島の高速鉄道計画を担う合弁会社「インドネシア中国高速鉄道」と融資契約を締結したことを明らかにした。 ●習近平国家主席は韓国与党の朴炳錫国会議員と面会し、新大統領のメッセージを受け取った。 		<ul style="list-style-type: none"> た。 ●北京訪問中の二階俊博幹事長は、アジアインフラ投資銀行への早期参加を政府が決断すべきだとの認識を示した。
		16	<ul style="list-style-type: none"> ●自民党の二階俊博幹事長は中国・北京で習近平国家主席と会談し、安倍晋三首相の親書を手渡した。また来年中までに習氏を含む首脳級が来日するよう要請した。習氏は日中関係の改善に意欲を示し、二階氏が「一带一路」国際協力サミットフォーラムに出席したことを高く評価した。 ●アジアインフラ投資銀行 (AIIB) への日本の参加を巡り、麻生財務相は当面、日本は参加しないとの方針を改めて協調した。
15	<ul style="list-style-type: none"> ●「一带一路会議」に出席したフィリピンのドゥテルテ大統領が習近平国家主席と北京で会談した。 ●中国とベトナムは南シナ海での争いを拡大せず、平和と安定を維持するとの文言を盛り込んだ共同声明を発表した。 ●中国の 3 月の米国債保有残高は 1 兆 900 億ドル（約 124 兆円）と過去 2 年で最大の増加となった。 	17	<ul style="list-style-type: none"> ●自民党の二階幹事長は日中関係の改善に期待を示し、中国主導のアジアインフラ投資銀行 (AIIB) へ日本の参加にも前向きな考えを表明した。 ●日中両政府間の「四つの基本文書」に続く政治文書を安倍首相と習近平国家主席がまとめるべきだと述べた。 ●台湾の対日交流窓口機関 亜東関係協会は「台湾日本関係協会」に名称を変更した。中国外務省華氏は関係を格上げしていると不満を表した。
16	<ul style="list-style-type: none"> ●ミャンマーのアウンサンスーチー国家顧問兼外相は中国の李克強首相と北京で会談した。 		
17	<ul style="list-style-type: none"> ●金融や貿易などの規制を進める自由貿易試験区（自貿区）の拡大に乗り出し、4 月から 7 ヶ所に新設した。 	18	<ul style="list-style-type: none"> ●航空自衛隊が尖閣諸島周辺の領海に侵入した中国海警局の船の上空を飛んでいるドローンに対し、戦闘機をスクランブルさせたことがわかった。外務省局長は中国大使館公使に電話で抗議した。
18	<ul style="list-style-type: none"> ●中国と東南アジア諸国連合は、南シナ海での紛争防止に向けた「行動規範」枠組み草案で合意した。 ●中国の王毅外相は、韓国の文在寅大統領の特使として訪中した李海瓚首相と会談した。 ●中国商務省は、中国とジョージア（グルジア）が、北京で自由貿易協定（FTA）に正式に調印したことを明らかにした。 	20	<ul style="list-style-type: none"> ●5 月中旬に訪日外国人旅行者数が過去最速で 1000 万人突破した ●アジア太平洋経済協力会議（APEC）の貿易担当相会合がベトナムで開幕した。世耕経済産業相は米通商代表部のライトハイザー代表と会談し、中国など「第三国で行なわれている不公正な貿易慣行」に日米が協力して対応を供することで合意した。
19	<ul style="list-style-type: none"> ●習近平国家主席は韓国の李海瓚元首相と会談し、両国の関係改善、発展に意欲を見せた。 ●中国とフィリピンは中国貴州省貴州で南シナ海問題に関する 2 国間協議メカニズムの初会合を開いた。（比）サンタロマナ駐中国大使と（中）劉振民外務次官が参加した。 	22	<ul style="list-style-type: none"> ●北京を訪れた今井尚哉・首相政務秘書官が中国外交を統括する楊潔篋国務委員と面会していたことがわかった。 ●財務相の 4 月の貿易統計によると、対中国は 2430 億円の赤字。 ●中国、山東省煙台と海南省三亚で 3 月に日本人計 6 人がスパイ行為に関与したとして現地当局に拘束されていたことがわかった。
22	<ul style="list-style-type: none"> ●中国国家発展改革委員会は、エネルギーの生産・消費分野での革命を推進することを計画していると公表した。 		
23	<ul style="list-style-type: none"> ●中国の国・地域別の輸出入統計では、北朝鮮との貿易総額が今年 1～4 月の 16 億 279 万ドル（約 1779 億円）となり、前年同期に比べ 16.3%増えていたことがわかった。 ●中国国家発展改革委員会は、インドネシア・中国高速鉄道有限公司と、インドネシアのジャカルターバンドン間的高速鉄道プロジェクトについて借款取り決めに正式に調印した。 	23	<ul style="list-style-type: none"> ●岸田文雄外相は中国に日本人 6 人が拘束されている問題を巡り、司法手続きの権利を守ることや領事面会の機会を確保するよう、中国政府に申し入れた。 ●4 月の工作機械受注額は前年同月比 34.7%の 1337 億 1000 万円だった。中国向けの外需が同 2.4 倍と大幅に伸びた。 ●外務省の金杉憲治アジア大洋州局長は、中国の武大偉・朝鮮半島事務特別代表と電話で会談し、北朝鮮問題への連携を確認した。 ●尖閣諸島周辺の領海に中国海警局の船 4 隻が侵入し約 2 時間航行して領海外側に出た。
25	<ul style="list-style-type: none"> ●4 月の世界の決済通貨のシェアは中国人民元が 1.60%と低水準となった。 		
26	<ul style="list-style-type: none"> ●露ラブロフ外相と訪露した中国の王毅外相がモスクワで会談した。 		
27	<ul style="list-style-type: none"> ●2015 年シタデルとの信用取引・空売りで規定違反 	26	<ul style="list-style-type: none"> ●北京市内に「中日韓企業交流センター」を開設した。

<p>があり中信証券、国信証券、海通証券の3社に対し計4億1600万元（約68億円）の罰金を科した。</p> <p>●中国政府は世界クラスの空港群を3カ所建設する。地域は北京・天津・河北省地域、上海周辺のデルタ地域、深圳周辺の珠江デルタ地域。</p> <p>●中国人民銀行はドルに対する人民元の中心ルート算出方法を変える方針。</p>	29	<p>●中国の楊潔篪國務委員が訪日し、谷内正太郎国家安全保障局長と会談した。北朝鮮のミサイル発射に関しては中国に圧力強化を促した。また、日中首脳会談と、日中韓首脳会談の早期実現に向けた調整を本格化させた。</p>
<p>28</p> <p>●北京市トップの共産党市委員会書記に習近平国家主席の側近の蔡奇氏が大抜擢された。</p> <p>●中国外務省陸慷報道局長は主要国首脳会議の首脳宣言で中国の海外進出を念頭に「東・南シナ海情勢への懸念」が明記されたことに「強烈は不満」を表明した。</p> <p>●中国政府は28日までに東シナ海、南シナ海の海底に海洋環境の観測網を建設する。</p>	30	<p>●岸田文雄外相が来日中の楊潔篪國務委員と会談し、「首脳対話の重要性」を確認した。尖閣諸島周辺への領海侵入を繰り返す中国側に自制を要求。3月に拘束された日本人6人の釈放に向けて前向きな対応を求めた。</p>
<p>30</p> <p>●中国は東シナ海と南シナ海の海底に海洋観測網を整備することを決定した。国家重要科学技術インフラ建設プロジェクトの一つで204億元（約320億円）以上を投じて5年かけて整備する。</p> <p>●南シナ海・南沙諸島のクアテロン礁に7階建ての建物やレーダー通信用設備、灯台などを建設したと報じた。</p>	31	<p>●安倍首相と中国外交担当トップ楊潔篪國務委員は首相官邸で約50分会談した。北朝鮮への対応で両国が緊密に連携することを確認、楊氏は対話路線を重視する意向を示した。また日中関係の改善に向け、国際会議の機会に首脳会談など交流を深めることで一致した。</p> <p>●中国に進出している日系企業の拠点数は年比3.2%減で4年ぶりに減少した。</p>
<p>31</p> <p>●上海外国為替市場で人民元がドルに対し大幅に続伸し、半年ぶりに高値をつけた。</p> <p>●5月の製造業購買担当者景気指数（PMI）は51.2と前月比横ばいだった。</p> <p>●中国の電子商取引（EC）の金額は昨年、26兆1000億元（約422兆8200億円）で前年より19.8%増加した。</p>		